

各構成市町における気候変動対策の取組

脱炭素に向けた主な取組・政策

岡山市	<ul style="list-style-type: none"> 本庁舎の省エネ化:老朽化した本庁舎を建て替え、新庁舎ではエネルギー消費量を削減するZEB Readyの実現を目指す。 新庁舎等の公共施設の電力に再生可能エネルギーを活用:可燃ごみ広域処理施設等で発電した電力を新庁舎等の公共施設で利用する。 道路照明LED化:民間の事業者の資金・技術力を活用するESCO事業で、エネルギー消費量の少ないLED照明に切り替える。 バイオマス発電(食品廃棄物)の促進:民間事業者と連携して、食品廃棄物を活用したバイオマス発電を促進する。 	真庭市	<ul style="list-style-type: none"> 『真庭市第2次環境基本計画』にある“低炭素で持続可能なエコタウン”の実現に向け、ソフト・ハード両面から脱炭素のまちづくりを行う。 木質バイオマスや豊富な水資源など、地域資源を活用した再生エネルギーの創出を進め、地域エネルギー自給率100%を目指す。また、地域マイクログリッド構築によるエコで災害につよいまちづくりを行う。 エコカー・自転車・公共交通を活用した、回遊性が高く、エコで健康な交通網づくりを行う。 地産食材の給食利用など、地産地消を促進し、フードマイレージを低減する。 ごみの減量化という地域課題解決に向けた資源循環システムを構築する。 スマート農業の推進により、農業による環境負荷を低減する。 「COOL CHOICE(賢い選択)」推進により、エシカルな行動ができる人づくりを行う。 地域資源“木”を、脱炭素型の建材・プラスチック製品代替品として活用を図る。 蒜山高原をSDGsに沿った国立公園にすることを目指し、「住んでよし、訪れてよし」の持続可能な観光地域づくりを行う。 2021年度策定予定の「第4次真庭市地球温暖化対策実行計画」において、ゼロカーボンシティまにわに向けた取り組みを明記する。
津山市	<ul style="list-style-type: none"> 超小型モビリティ コムスの導入 環境イベント親子エコフェスタ、森の学校、水の学校の開催 市民協働発電所への支援 スマートエネルギー導入補助 住宅太陽光発電に伴うCO2排出削減をJクレジット化 	和気町	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策実行計画(区域施策編・事務事業編)を実質ゼロ宣言を記載したものに改訂する。 家庭への省エネ設備の普及啓発、公共施設の省エネ化の推進、再生可能エネルギーの導入検討を行う。
玉野市	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設における省エネ化、ごみの減量化・資源化、市民や事業者に向けた省エネ促進の意識啓発など、各種施策の継続的な取組の推進 市域全体で二酸化炭素の排出削減に繋がる新たな施策の調査、検討などを行う。 	早島町	<ul style="list-style-type: none"> 住宅用スマートエネルギー導入促進補助による、省エネルギー対策、再生可能エネルギーの導入拡大 家庭用生ごみ処理機購入補助金 フードドライブを活用した、焼却ごみの削減
総社市	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの導入拡大、省エネルギー対策の活動推進、ごみの減量化・資源化等の活動の輪を広げるための普及啓発を行っていくとともに、新たな取り組みの調査研究を行う。 	久米南町	<ul style="list-style-type: none"> 久米南町では独自の取り組みとして、住民一人一人の意識の醸成のため、クールチョイスの更なる推進を図る
備前市	<ul style="list-style-type: none"> 2022年度(令和4年度)に現行の備前市地球温暖化対策実行計画「事務事業編」の改定を実施し、見直しを図る。 備前市地球温暖化対策実行計画「区域施策編」の作成に向け、調査及び検討。 環境問題に関する普及啓発活動の実施。 PPA事業の検討。 公共施設における省エネ設備及び再生可能エネルギー導入の検討。 二酸化炭素の排出削減につながる新たな取り組みの情報収集及び導入の検討。 	美咲町	<ul style="list-style-type: none"> 低公害車の利用を積極的に行い、環境に優しい町づくりの推進のため、クリーンエネルギー自動車購入者を対象としたクリーンエネルギー自動車導入促進補助金を実施。 ごみの減量化と再資源化を図るため、町内の町民団体等が行う資源ごみ集団回収に対し、奨励金を交付。 日常生活から排出されるごみの減量化と再資源化を図り、生活環境整備のため一般家庭において家庭用生ごみ処理機及び処理容器を設置しようとする方に補助金を交付。 長寿命化による維持経費の削減、電気料金の負担軽減、二酸化炭素削減などを目的に、既設の防犯灯を発光ダイオードを光源とした防犯灯へ交換する場合には、補助金を交付。
瀬戸内市	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に中間見直しを行う第2次瀬戸内市環境基本計画において、2050年温室効果ガス実質排出ゼロを盛り込んだ計画を立てる予定 公共施設の省エネ化及びPPA事業等を活用した再生可能エネルギーの利用の検討 環境イベントの実施で市民の行動変容を促す ごみ減量に向けた施策の推進 	吉備中央町	<ul style="list-style-type: none"> 町営の大規模太陽光発電所により二酸化炭素排出量削減に貢献 生ごみ処理機(容器)を購入した者に対し、補助を行う 自主的に資源回収を行う団体(PTA)等に対し、回収量に応じた報奨金を交付し、ごみの減量化、資源化活動の促進を図る 庁舎内照明のLED化及び街路灯のLED化により消費エネルギーを削減
赤磐市	<ul style="list-style-type: none"> バイオディーゼル燃料の一般廃棄物焼却施設への活用、山陽ふれあい公園総合体育館における総合的システム(再生可能エネルギー⇄蓄電池⇄GHP設備)の導入により二酸化炭素排出抑制に積極的に取り組んでいる。 今後も継続的に、新たな事例、取組を調査研究し、2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指す。 		